

松本 よしひろ

6月18日に大阪府北部地震が発生し、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。
今後、地域の防災対策に対してさらなる取り組みをして参ります。

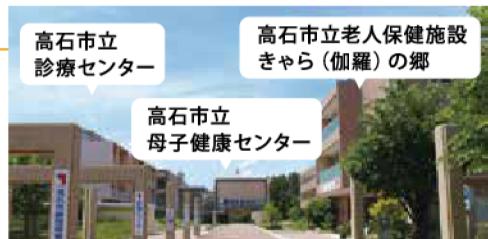
NEWS
vol.31

- 1 高石市保健医療センターの収支について
- 2 緊急通報装置について
- 3 高石市とロシアの歴史を知ろう！



一般質問

1、高石市保健医療センターの収支について



100～120億以上かけて建設した施設ですが、収益性が芳しくなく、また今後老朽化対策をしなければなりません。きやらの郷、診療センター等の指定管理者である高石市保健医療センターの過去5年間の単年度及び実質収支（通年の収支）。

……わずか8000万程度の黒字しか

出せていないというのは、やはり問題があるのではないかと指摘しました。



平成28年度末実質収支→約8397万



では、診療センターときやらの郷の単年度及び実質収支は？

これまでの収支の累計が、「きやらの郷」は約6億6466万円の黒字なのですが、診療センターの赤字幅が大きく、きやらの郷の黒字を大きく食べいつぶしている現状です。早急に診療セ

ンターの経営を改善するよう取り組む必要があると考えます。

次に、診療センターについての状況は…？

平日1コマ
(午前1コマ、午後1コマ)
につきの患者数

12人 内科	7人 小児科	11人 眼科	9人 婦人科	5人 リハビリ科
-----------	-----------	-----------	-----------	-------------

休日診療における
1日あたりの患者数

51人
H26年度

41人
H27年度

38人
H28年度

年間コストは
人件費のみで2700万円

利用者数が少ない。薬剤師さんや医者の報酬は高額であり、上記の利用者数であれば大赤字になります。まずは利用者数の少ない婦人科やリハビリ科は廃止すべきであり、経営的な観点から言えば休日診療も含め、全科目廃止です。なぜならば、これらの事業は休日診療も含め、民間の病院で十分補えるものだからです。民間で出来るものは民間に任せてよいのでは?これで大幅な赤字部門がなくなります。

加えて新しい収入を見込める事業を考えるべきです。

以上の事をふまえた上で、 **松本の提案** →

この施設は、もっと市民にも活用され、収益が上がる施設だと思います。ただ、やり方が間違っていただけです。

✓これから高齢化社会に向けて、ニーズもあり、収益が期待できる
老人保健施設、
「きやらの郷」の増設

✓浜寺公園の前という好立地を生かした
駐車場の活用



一般質問

2、緊急通報装置について



※写真はイメージです。



緊急通報装置の特長は、緊急ボタンやセンサーの作動で、あらかじめ設定された連絡先へ異常を知らせます。ご高齢者とサポートする方の連携を支える安心のシステムです。

しかし高齢者と重度の障がい者の世帯が緊急通報装置のサービスを受けられない現状があります。

そこで、老人日常生活用具給付事業に着目しました。心身の機能の低下がある、

概ね65歳以上の単身世帯の方を対象とした老人用電話の貸与を行っています。

市販には下記のような機能のついた老人向けの防犯電話機があります。

- ・指定時刻に自動でモーニングコールが鳴り、出ると日替りでメッセージが流れ、電話に出ないと登録先にお知らせされる機能

- ・緊急時にワンタッチで登録先へお知らせする機能

- ・トイレやお風呂等最大10個まで設置できる機能

- ・更には、オレオレ詐欺防止機能もあります。

先ほどの高齢者と重度の障がい者がセットの世帯、つまりニーズはあるのだが制度上緊急通報装置が入らない世帯に支給するなどの見直しを検討して頂くよう要望しました。



『意外と知らない高石市とロシアの友好関係』

高石市とロシアの歴史を知ろう!



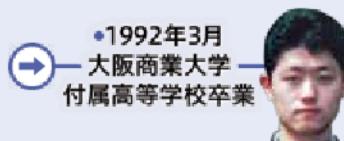
6月17日のシーサイドフェスティバルでは、浜寺公園南側のフリーマーケット付近でロシア元総領事のイワン氏と奥様とロシア捕虜の浜寺捕虜収容所展を開催しました。また阪口伸六市長と遠藤敬代議士と日露友好の像の前で献花をさせて頂きました。高石市には、1905年の日露戦争後に2万8000人のロシア兵収容所があり、高石村の皆様と非常に人道的な交流もあり、これまでも、高石商工会議所や堺高石青年会議所の事業で学ばせて頂いていました。ロシアではボートも盛んであり、今後ロシアと高石市がより友好的な関係になれるよう取り組んでまいります。



松本よしひろ 市政報告会のご案内

- ・8月4日(土)10時～ 東羽衣公民館 1F会議室(東羽衣3-15-30)
- ・8月18日(土)10時～ 中央公民館 1F会議室(加茂1丁目-5-7)

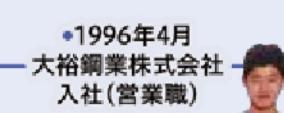
松本 よしひろ プロフィール



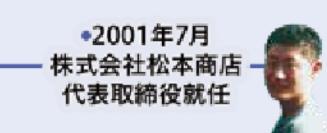
•1992年3月
大阪商業大学
付属高等学校卒業



•1996年3月
近畿大学商系学部
商学科卒業



•1996年4月
大裕鋼業株式会社
入社(営業職)



•2001年7月
株式会社松本商店
代表取締役就任



•2002年2月
アプラたかいし1Fに
マツモト化粧品店オープン



•2011年4月
高石市議会議員選挙
初当選



•2015年4月
高石市議会議員選挙
2期目当選

妻、2男1女の5人家族 アプラたかいし商店街会長、高石中学校PTA会長、10区子ども会会長